



18歳！初めての選挙に臨みます！

松浦高校で期日前投票所開設

参議院議員通常選挙の期日前投票所が7月5日、松浦高校に開設されました。

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられて初めての選挙に臨む高校生。松浦高校では、昼休みの45分間に投票を受け付け、4人の生徒が立会人を務めました。松高生の有権者25人のうち19人が1票を投じました。

この日、最初に投票した向井陽^{ひょうた}勇太さんは、「初めての投票にとっても緊張した。1票の重みと大切さを考えた。幅広い世代のことを考えてくれる候補者を選んだ」と話しました。



31文字に心を込めて

第26回西海短歌祭

第26回西海短歌祭が7月10日、文化会館で開催されました。

県内の短歌愛好家らでつくる西海短歌連盟（山口礼子会長）が出詠者同士で学習しながら親睦を深め、地域の文学の発展につなげたいと毎年開催しています。

この日は約30人が参加し、事前に寄せられた短歌50首の作品の中から互選の部・選者選の部の入選作品が決まりました。市内からの入選者は次の通りです（敬称略）。

【互選の部】

秀作 平戸市文化協会賞

石川元治

秀作 西日本新聞社賞

金子壽美

【選者選の部】

《山村孝選》

深見マサ子

《森友子選》

石川元治



犯罪や非行のない社会へ

社会を明るくする運動

7月の「社会を明るくする運動」強調月間にちなんで、7月1日に市内各地域でさまざまな活動が行われました。

松浦地区では、志佐町内で啓発パレードが実施されました。この日、平戸・松浦地区保護司会松浦分区（朝永春郎分区長）など11団体が参加しました。

今回、志佐町内の商業施設前で啓発用のチラシやうちわを買い物客らに手渡し、犯罪や非行のない明るい社会づくりへの理解と協力を呼び掛けました。



白球を追いかけて熱戦！

第42回市内総合卓球選手権大会

第42回市内総合卓球選手権大会が7月3日、松浦スポーツセンターで行われました。

本大会には97人が出場し、熱戦が繰り広げられました。結果は次の通りです。

【中学男子】①福島蒼紀（今福中）②志水 凜（福島中）

【中学女子】①下道美宙（志佐中）②井上琴菜（調川中）

【高校・一般男子】①岩本俊也（志佐）②平野大晟（志佐中）

【高校・一般女子】①山本ほたる（松浦高）②山口真未（志佐中）

【壮年男子】①前田豊実（御厨）②徳田和晃（福島）

【壮年女子】①金子美由紀（福島）②渡邊由紀（福島）

【ベテラン男子】①中山洋一（福島）②花屋直之（志佐）



Australian Government - オーストラリアの政治 -



ティーガン・スコット
Tegan Scott
オーストラリア出身

7月2日、オーストラリアでは新政権を選ぶ総選挙が実施され、私も福岡のオーストラリア総領事館で投票をしました。オーストラリアでも18歳から投票権があります。しかし、日本と違い投票は国民の義務とされており、正当な理由なく棄権すると罰金が課せられます。

オーストラリアには、国全体を統括する連邦政府のほかに、6つの州、1つの準州、首都特別地域のそれぞれに政府が存在します。連邦政府の権限は、外交、国防、通貨、貿易、郵便、移民、年金など国家でなければできないことに特定され、教育や警察など、それ以外の権限は、州、準州、首都特別地域の各政府が持っています。

オーストラリアの政治は日本ととてもよく似ていて、「立法」「行政」「司法」の3つの柱から成り立っています。行政は、首相と内閣が行い、立法は上院と下院による二院

こんにちは！
外国語指導
助手です。



制をとる議会制民主主義の国で、首相には、下院最大の政党または政党連合の党首が就任することになっています。

現在、オーストラリアでは、自由党と労働党が二大政党であり、自由党は国民党と連立しています。オーストラリアには、主力政党の力のバランスを取るために下院のみで議席を持っている小さな政党もあり、最近では、環境保護論者からなる緑の党という政党もあります。また、法案が通過するかどうかは、無所属議員の影響も大きいです。

私が投票を行った総選挙は、大接戦の末、7月10日に与党連合（自由党/国民党）ターブル首相が勝利宣言を行いました。

私は日本にいますが、大好きな母国オーストラリアの発展を願うばかりです。



図書館の おすすめ

BOOK 本

市立図書館
☎ 0956-72-4677



松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索

土日、祝日も開館しています。(年末年始、臨時休館を除く)



『イナカ川柳 農作業しないでよいはウソだった』

TV Bros.編集部/編 文藝春秋

川柳の本が続々と出版される中、日本のイナカをお題にした本が届きました。「そうそう、分かる!」、「あるある! 松浦もそうだよ〜!」と共感したり、苦笑したり…。イナカの日常を笑いにくれるんだ川柳が満載です。



『三方一両損 講談えほん』

宝井琴調/文 ささめやゆき/絵
福音館書店

三両入った財布を落とした吉五郎とそれを拾った金太郎はその三両を巡って大げんか。落としたのは三両なのに、どうして一両損? 江戸っ子二人のげんかを大岡越前が見事に裁いた講談の一席を絵本化。

◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り!◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どもたちのお気に入りの一冊を紹介します



みどり 小賦未努里さんと ほと 晴大ちゃん(11カ月)

【お気に入りの本】

『じゃあじゃあびりびり』まついのりこ/著 偕成社

【お母さんからひとこと】

家ではよくパパが読み聞かせをしてくれています。最近では少しずつ好みが出てきています。「じゃあじゃあびりびり」は、イヌとネコのページが好きみたいでよく反応してくれており、成長を感じています。本を通していろんなものを見て感じてくれればいいなと思っています。これからたくさんの本と触れ合ってお気に入りを見つけたいです。

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館もお待ちしています!